

平成20年度(2008年度)
上山市民俗行事「カセ鳥」《概要》

1. 由来と経過

「カセ鳥」行事は、全国に渡って分布例があり昔から旧暦の小正月に今年一年間の豊かさを祝う行事として行われております。

上山においては、農業用水をはじめ商工業の“水”に由来して、「稼ぎ鳥」や「加勢鳥」の字が当てられ「御前カセ」と「町方カセ」がありました。特に、江戸時代の城下町大火以来、火伏せの行事として火防の縁起と称し各家庭では手桶を用意し「カセ鳥」の頭から水を浴びせて火難を防ぎ、また、水商売をしている店では水にあやかり商売繁盛を願うという上山独自の発展をみております。

この行事は古くから行われておりますが、「御前カセ」は寛永年間(1620年代)から始まったと言われております。藩政が終わっても「町方カセ」は明治29年(1896年)まで続いたのですが、その後、途絶えてしまい、昭和34年(1959年)、市内の有識者の方々のご尽力により復活し、また、昭和61年(1986年)から保存会が結成され、毎年2月11日(建国記念の日)、年に一度の一般披露の本行事が実施されております。(本年度から、保存名が『「カセ鳥」保存会』から『「加勢鳥」保存会』と改称されております。)

2. 主催 上山市民俗行事「加勢鳥」保存会

3. 期日 平成21年2月11日(水・建国記念の日) [市内巡行時間帯: 10:30 ~ 15:00]

4. 出演者(「ケンダイ」着用者)

上山市民俗行事「加勢鳥」保存会員及び一般参加有志(全国各地に居住)

5. 協力団体 上山市・上山市観光協会・(財)上山城管理公社・上山市消防団・中十日町地区会
かみのやま温泉旅館組合・(社)上山青年会議所・上山火勢太鼓振興会
上山地区タクシーハイヤー協議会・山交バス(株)上山営業所・赤堀つる叟社中
上山市観光ボランティアガイド協会

6. 順路行程及び概ねの時間帯

9:30 集合 <上山城正門前広場>	10:00 ~ 10:30 祈願式	10:45 上山城正門前広場	11:00 十日町通り	11:05 下十日町交差点	11:15 (本隊) 新丁坂下交差点 <往路は車で移動>*折り返し <下十日町交差点より車> 11:30 湯町地区(旅館街)
11:40 ~ 12:00 新湯地区(旅館街) <「月岡ホテル」で合流>	12:10 新湯通り	12:20 二日町交差点 <ショッピングプラザカミン前>	(本隊) 二日町通り(矢来橋)	二日町通り(八幡神社前)	石崎町通り <いしざきA-1>*折り返し 矢来一丁目 駅前通り
12:40 JRかみのやま温泉駅 [昼食・休憩] <2階(アビヤント・Kふれあいホール)>	12:40 ~ 13:30	13:30 JRかみのやま温泉駅	(本隊) <車で移動>	八日町通り(眉川橋)	郵便局前通り
13:40 ~ 14:40 (本隊) 高松地区・葉山地区(旅館街) <三木屋・寒河江屋・橋本屋・葉山館・三恵・まるみ・古窯>	<車で移動>	14:45 消防署	14:50 警察署	15:00 南町地区 <SCヤマザワ上山店>	高松地区 河崎地区 石崎町通り 河崎地区<合流> <いしざきA-1(徒歩で移動)→河崎交差点>*河崎交差点より車
13:40 ~ 14:40 河崎地区・葉山地区(旅館街) <ふじや・いしやま・名月荘・時代屋・静山荘→「橋本屋」で合流>	<車で移動>				

【配列順序(本隊)】



【カセ鳥形態図】

*警備員 カセ鳥 カセ鳥 カセ鳥 カセ鳥 カセ鳥 *警備員

車 道

*警備員 カセ鳥 カセ鳥 カセ鳥 カセ鳥 カセ鳥 *警備員